

# ひめしん景況レポート

中小企業景気動向調査 No.202

2026年3月期調査



## <調査要項>

・調査時点	2026年	3月上旬	
・調査対象期間	2026年	1 - 3月実績	
	2026年	4 - 6月見通し	
・調査対象企業	当金庫取引先	450社	
	有効回答数	449社 (有効回答率99.8%)	
・業種別企業数	製造業	137社、卸売業	69社
	小売業	93社、運輸・サービス業	56社
	建設業	67社、不動産業	27社
・調査方法	営業店調査員による面接聞き取り調査		

この調査では景況判断の基準として、D I (Diffusion Index, 拡散指数)による分析方法を採用しています。各質問項目で増加(上昇、好転など)が占める構成比と減少(下降、悪化など)が占める構成比との差を時系列的に観察し、景況を判断する方法です。

小さなふれあい、大きなおつきあい

 姫路信用金庫

# 1 - 3 月の概況

## ● 当金庫取引先の景況感は 2 四半期ぶりに小幅悪化

当金庫取引先の2026年1-3月期の景況は、業況が「良い」とした企業は全体の14.3%で前期(2025年10-12月期16.9%)から▲2.6ポイント、「悪い」は17.6%で前期(同17.6%)から横這い。全業種総合の業況判断DIは、前期▲1から▲2ポイントの▲3となり、2四半期ぶりに小幅悪化した。

業種別で見ると、製造業の業況判断DIは、前期▲1から▲3ポイントの▲4、非製造業の業況判断DIは、前期0から▲3ポイントの▲3となり、いずれも悪化した。

## ● 来期は小幅悪化の見通し

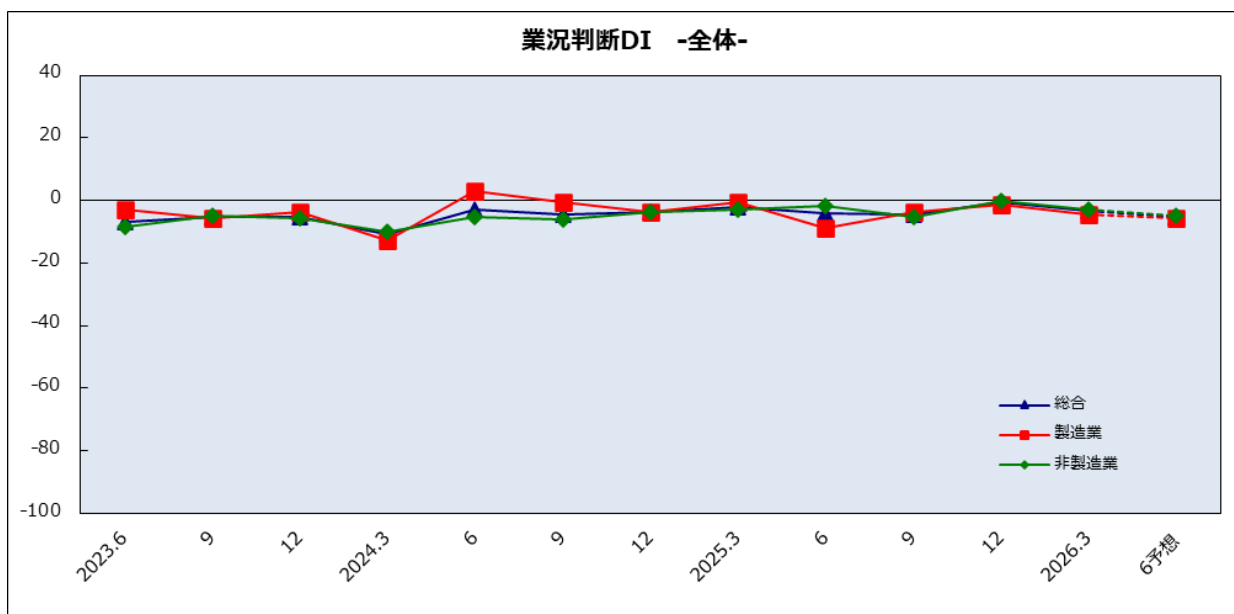
来期(2026年4-6月期)の全業種総合の予想業況判断DIは、今期▲3から▲2ポイントの▲5と小幅悪化となる見通しである。

業種別に見ると、製造業の予想業況判断DIは今期▲4から▲2ポイントの▲6、非製造業は今期▲3から▲2ポイントの▲5となる見通しである。

## ■ 最近の業況判断DIの推移

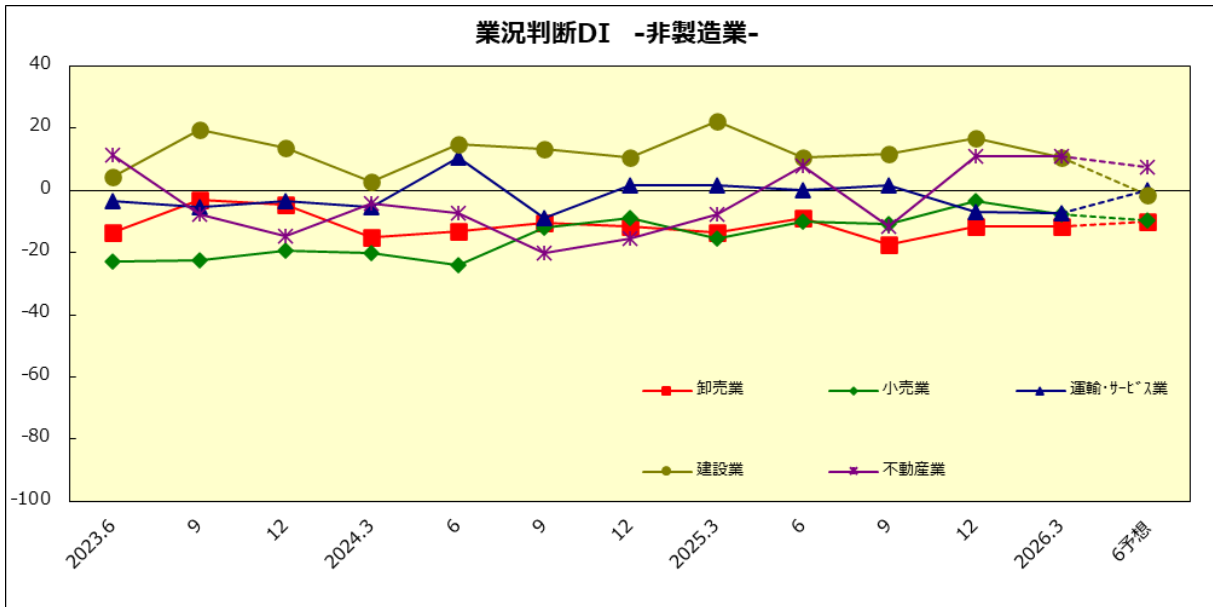
### ・ 業況判断DI (総合)

業種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期(予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
総合 (449社)		-2 (↗)	-4 (↘)	-5 (↘)	-1 (↗)	-3 (↘)	-5 (↘)
製造業 (137社)		-1 (↗)	-9 (↘)	-4 (↗)	-1 (↗)	-4 (↘)	-6 (↘)
非製造業 (312社)		-3 (↗)	-2 (↗)	-5 (↘)	0 (↗)	-3 (↘)	-5 (↘)

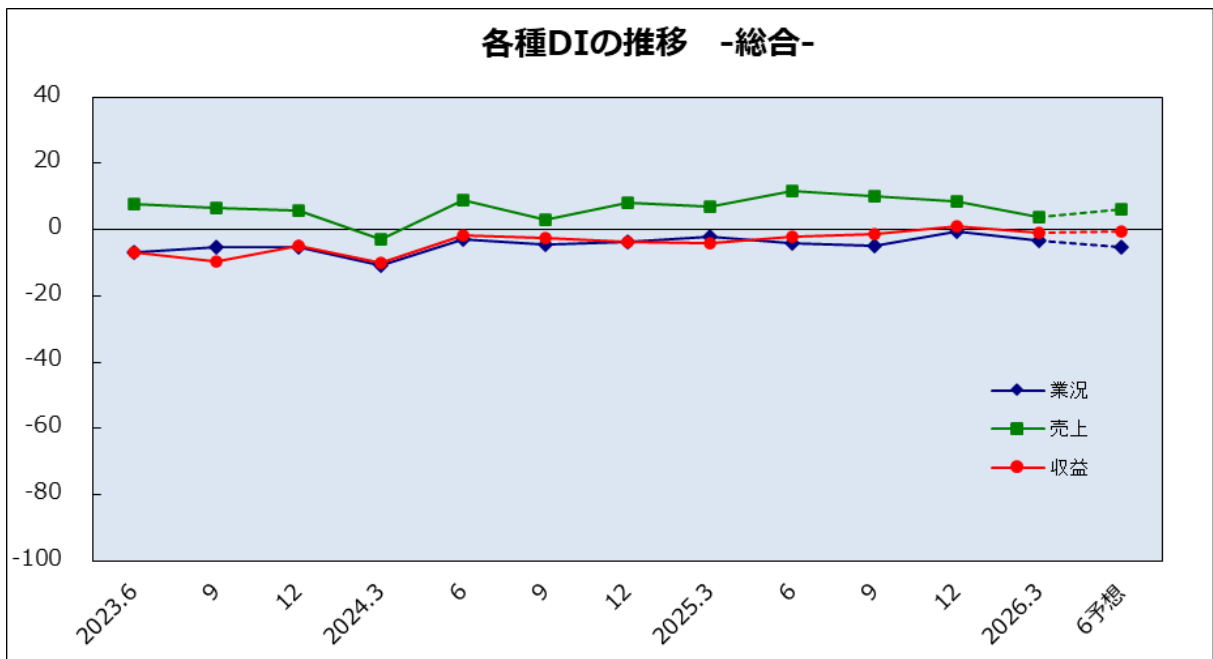


・業況判断 DI (非製造業)

業種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期 (予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
卸売業 (69社)		-13 (↓)	-9 (↑)	-17 (↓)	-12 (↑)	-12 (→)	-10 (↑)
小売業 (93社)		-15 (↓)	-10 (↑)	-11 (↓)	-3 (↑)	-8 (↓)	-10 (↓)
運輸・サービス業 (56社)		2 (→)	0 (↓)	2 (↑)	-7 (↓)	-7 (→)	0 (↑)
建設業 (67社)		22 (↑)	10 (↓)	12 (↑)	17 (↑)	10 (↓)	-1 (↓)
不動産業 (27社)		-8 (↑)	8 (↑)	-12 (↓)	11 (↑)	11 (→)	7 (↓)



■ 業況判断・売上・収益の各種DIの推移



## ●3 四半期ぶりの悪化

製造業は、業況が「良い」とした企業は全体の14.6%で前期(17.5%)から▲2.9ポイント、「悪い」は19.0%で前期から横這い。業況判断DIは前期▲1から▲3ポイントの▲4となり、3四半期ぶりに悪化した。

来期は繊維製品(靴下)、化学工業で改善、金属製品、輸送用機械器具など6業種で悪化と予想しており、予想業況判断DIは今期▲4から▲2ポイントの▲6と悪化する見通しである。

## ●今期は21業種中、4業種で改善、6業種で悪化

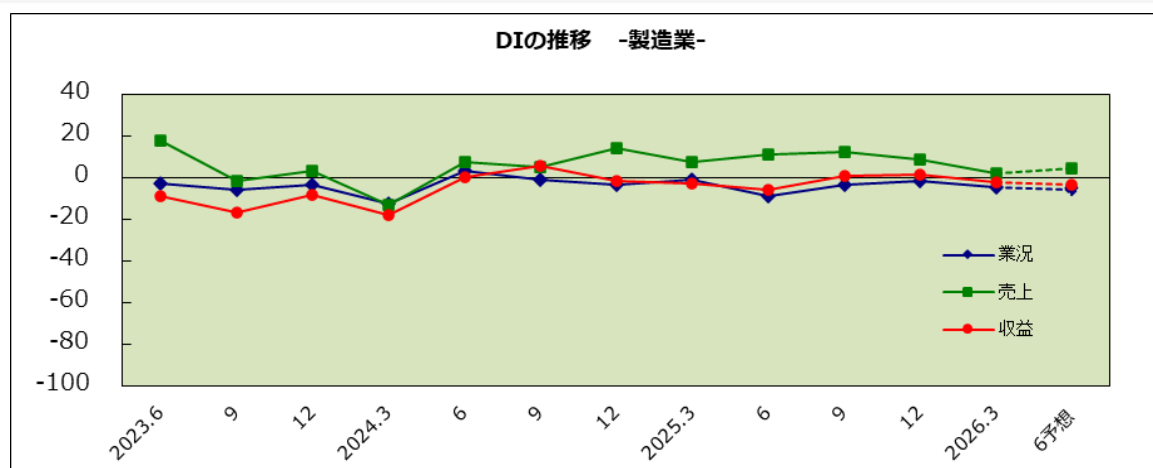
鉄鋼業、化学工業など4業種で改善、金属製品、食料品など6業種で悪化した。

21業種中…業況改善4業種 / 業況横這い11業種 / 業況悪化6業種

主な業種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期(予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
金属製品 (21社)		-20 (↓)	-15 (↑)	0 (↑)	0 (→)	-10 (↓)	-14 (↓)
一般機械器具 (16社)		-6 (↑)	-19 (↓)	-13 (↑)	0 (↑)	0 (→)	0 (→)
食料品 (14社)		0 (↓)	14 (↑)	-14 (↓)	29 (↑)	0 (↓)	0 (→)
輸送用機械器具 (12社)		27 (↑)	18 (↓)	36 (↑)	8 (↓)	-8 (↓)	-17 (↓)
電気機械器具 (8社)		0 (↓)	-33 (↓)	-13 (↑)	-22 (↓)	-25 (↓)	-38 (↓)
皮革製品 (8社)		13 (→)	13 (→)	0 (↓)	-13 (↓)	-13 (→)	-13 (→)
鉄鋼業 (8社)		0 (↑)	-57 (↓)	-38 (↑)	-50 (↓)	13 (↑)	0 (↓)
建築用金属製品 (7社)		14 (↑)	13 (↓)	14 (↑)	14 (→)	14 (→)	0 (↓)
プレス・メッキ (6社)		0 (→)	-17 (↓)	-17 (→)	0 (↑)	0 (→)	0 (→)
出版・印刷 (6社)		0 (↓)	0 (→)	17 (↑)	33 (↑)	33 (→)	0 (↓)
窯業・土石 (5社)		20 (→)	40 (↑)	-40 (↓)	-20 (↑)	-20 (→)	-20 (→)
繊維製品(靴下) (5社)		40 (↑)	0 (↓)	60 (↑)	60 (→)	0 (↓)	80 (↑)
化学工業 (3社)		-50 (→)	-50 (→)	-25 (↑)	-67 (↓)	-33 (↑)	0 (↑)

### 調査員のコメント

- ・台湾有事をめぐる日中関係の緊張により、レアアースの輸出規制から受ける影響を懸念している。  
(金属製品)
- ・賃上げを実施しなければ人材確保が難しい。年々、バレンタインデーの効果は小さくなっており、今年の売上は前年比微増にとどまった。  
(食料品)
- ・主取引先である日本製鉄がトランプ関税の影響を受ければ、下請先である当社にも影響が及ぶ。今後、早めに価格交渉の実施等に取り組んでいく方針。  
(鉄鋼業)



## ●前期から横這い

卸売業は、業況が「良い」とした企業は全体の11.6%で前期(13.0%)から▲1.4ポイント、「悪い」は23.2%で前期(24.6%)から▲1.4ポイント。業況判断DIは前期から横這いの▲12となった。

来期は農畜産物・水産物、飲食料品など3業種で改善、機械器具、再生資源で悪化と予想しており、予想業況判断DIは今期▲12から+2ポイントの▲10と改善する見通しである。

## ●今期は9業種中、3業種で改善、3業種で悪化

機械器具、飲食料品など3業種で改善、農畜産物・水産物、建築材料など3業種で悪化した。

9業種中…業況改善 3業種 / 業況横這 3業種 / 業況悪化 3業種

業 種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期(予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
機械器具 (20社)		-11 (ㇿ)	-11 (→)	-21 (ㇿ)	-11 (↗)	0 (↗)	-5 (ㇿ)
農畜産物・水産物 (11社)		-27 (ㇿ)	-18 (↗)	-27 (ㇿ)	9 (↗)	-9 (ㇿ)	0 (↗)
建築材料 (9社)		-11 (ㇿ)	-22 (ㇿ)	-11 (↗)	-11 (→)	-22 (ㇿ)	-22 (→)
飲食料品 (9社)		0 (→)	0 (→)	-11 (ㇿ)	-22 (ㇿ)	-11 (↗)	0 (↗)
金属材料 (5社)		17 (↗)	17 (→)	20 (↗)	0 (ㇿ)	-20 (ㇿ)	20 (↗)
化学製品 (3社)		-33 (ㇿ)	-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)
衣服身回品 (3社)		-33 (↗)	67 (↗)	-33 (ㇿ)	-33 (→)	0 (↗)	0 (→)
再生資源 (2社)		0 (ㇿ)	0 (→)	0 (→)	0 (→)	0 (→)	-50 (ㇿ)
家具建具じゅう器 (1社)		-100 (→)	-100 (→)	-100 (→)	-100 (→)	-100 (→)	-100 (→)
その他 (6社)		-17 (↗)	-17 (→)	-14 (↗)	-17 (ㇿ)	-17 (→)	-33 (ㇿ)

### 調査員のコメント

・女性の活躍推進に向けた取組みを進めるため、同業種の取組みについて調査している。

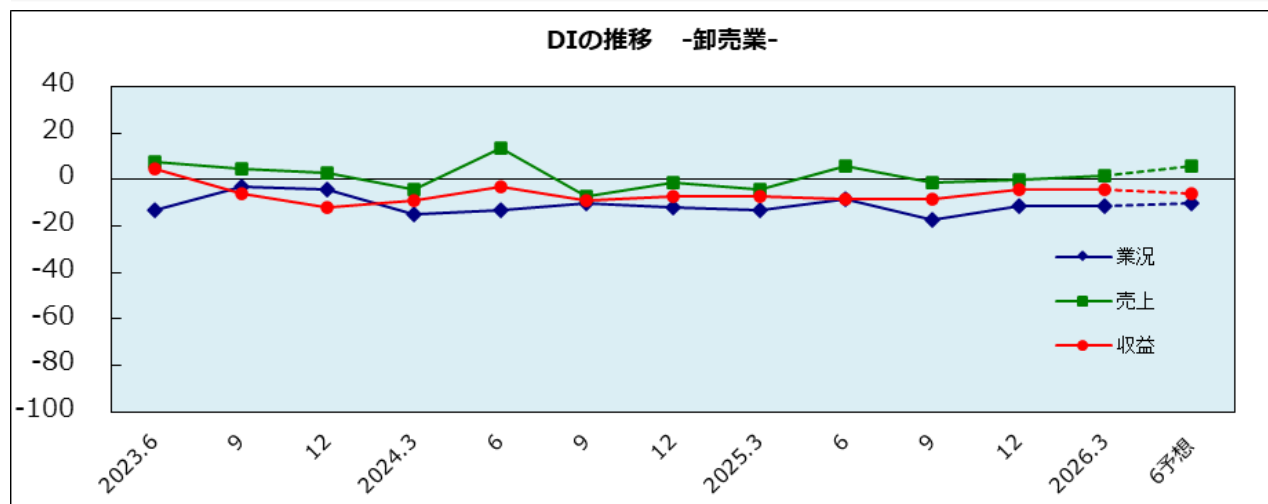
(機械器具)

・青果の出来具合は天候に左右されやすく、随時価格転嫁をする必要があるが、取引先との関係性を考えると難しい。

(農畜産物・水産物)

・業務用食材(魚介類)の輸入を行っており、円安やガソリン価格の変動を懸念している。

(飲食料品)



## ● 2 四半期ぶりの悪化

小売業は、業況が「良い」とした企業は全体の 11.8%で前期 (14.0%) から▲2.2 ポイント、「悪い」は 19.4%で前期 (17.2%) から+2.2 ポイント。業況判断 DI は前期▲3 から▲5 ポイントの▲8 となり、2 四半期ぶりに悪化した。

来期は衣服身回品、スーパー・コンビニで改善、飲食料品、自動車など 3 業種で悪化と予想しており、予想業況判断 DI は今期▲8 から▲2 ポイントの▲10 と悪化する見通しである。

## ● 今期は 12 業種中、3 業種で改善、3 業種で悪化

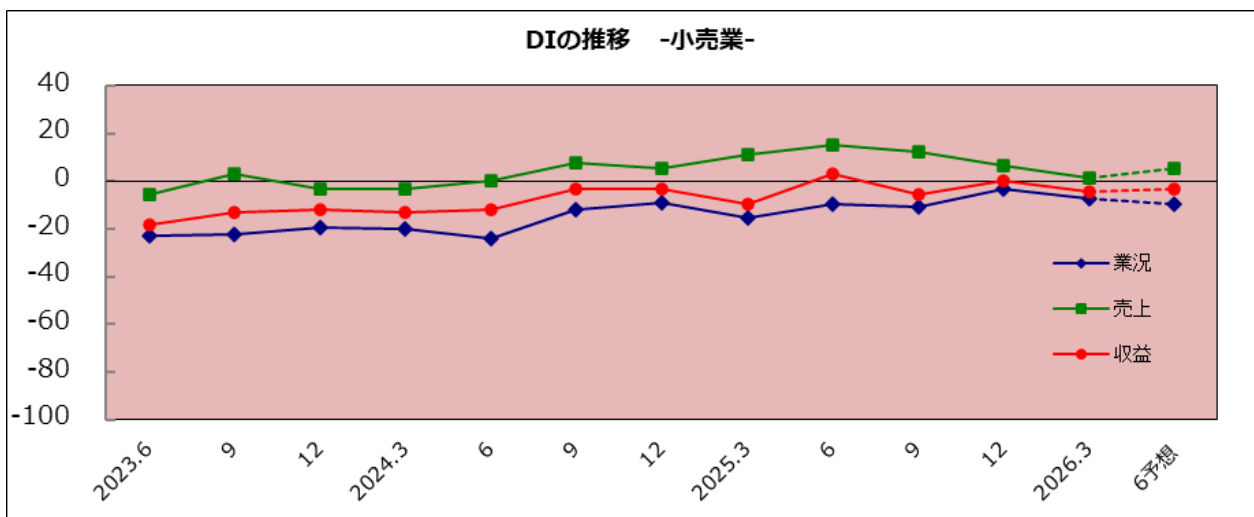
自動車、ガソリンなど 3 業種で改善、飲食料品、衣服身回品など 3 業種で悪化した。

12 業種中…業況改善 3 業種 / 業況横這 6 業種 / 業況悪化 3 業種

業 種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期 (予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
飲食料品	(25社)	-8 (↓)	8 (↑)	-8 (↓)	12 (↑)	-4 (↓)	-8 (↓)
衣服身回品	(15社)	-38 (↓)	-25 (↑)	-19 (↑)	-19 (→)	-20 (↓)	-13 (↑)
飲食店	(11社)	0 (↓)	-10 (↓)	-18 (↓)	0 (↑)	0 (→)	0 (→)
自動車	(10社)	22 (→)	33 (↑)	11 (↓)	11 (→)	30 (↑)	0 (↓)
スーパー・コンビニ	(8社)	-25 (↑)	-43 (↓)	-17 (↑)	-25 (↓)	-25 (→)	-13 (↑)
ガソリン	(5社)	-20 (↑)	-40 (↓)	-25 (↑)	-20 (↑)	0 (↑)	0 (→)
家電機器	(5社)	33 (↓)	33 (→)	33 (→)	0 (↓)	0 (→)	0 (→)
書籍・文具	(3社)	-33 (→)	-33 (→)	0 (↑)	0 (→)	33 (↑)	0 (↓)
医薬品・化粧品	(2社)	-33 (↓)	-33 (→)	-33 (→)	0 (↑)	0 (→)	0 (→)
娯楽用品	(2社)	-50 (→)	0 (↑)	0 (→)	0 (→)	-50 (↓)	-50 (→)
時計・眼鏡	(2社)	-50 (→)	-100 (↓)	-50 (↑)	-50 (→)	-50 (→)	-50 (→)
木材建築材料	(1社)	-100 (↓)	-100 (→)	0 (↑)	0 (→)	0 (→)	0 (→)
その他	(4社)	-25 (→)	0 (↑)	-25 (↓)	0 (↑)	-75 (↓)	-50 (↑)

### 調査員のコメント

- ・暫定税率廃止から小売価格が下落し、販売量増加に伴い売上が増加した。しかし、依然として円安傾向であるため、仕入価格の上昇は続くともっており、利益率低下を懸念している。(ガソリン)
- ・アサヒグループホールディングスのサイバー攻撃により供給が遅延し、一時品薄になる等の影響があった。(飲食料品)
- ・若手人材の育成に注力し、業容拡大を目指している。(自動車)



●前期から横這い

運輸・サービス業は、業況が「良い」とした企業は全体の10.7%で前期(12.3%)から▲1.6ポイント、「悪い」は17.9%で前期(19.3%)から▲1.4ポイント。業況判断DIは前期から横這いの▲7となった。

来期はクリーニング・理容・美容、情報サービス・調査・広告など3業種で改善、自動車整備・駐車場で悪化と予想しており、予想業況判断DIは今期▲7から+7ポイントの0と改善する見通しである。

●今期は7業種中、2業種で改善、3業種で悪化

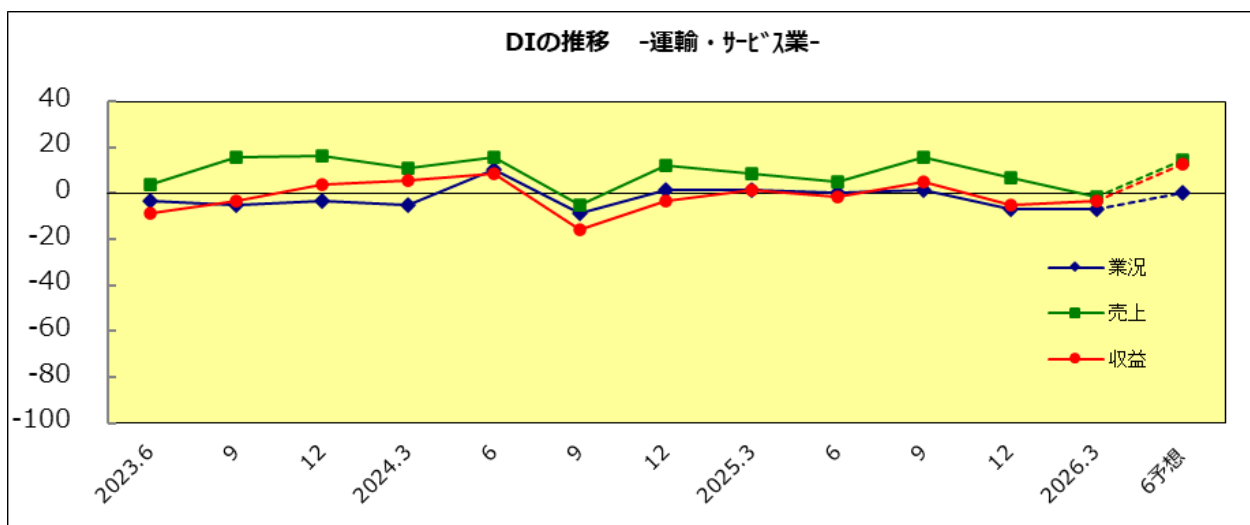
自動車整備・駐車場、旅館宿泊所で改善、運輸業、情報サービス・調査・広告など3業種で悪化した。

7業種中・・・業況改善 2業種 / 業況横這 2業種 / 業況悪化 3業種

業種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期(予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
運輸業 (14社)		21 (↗)	-7 (↘)	14 (↗)	23 (↗)	7 (↘)	7 (→)
自動車整備・駐車場 (9社)		0 (→)	-10 (↘)	-10 (→)	-20 (↘)	22 (↗)	11 (↘)
クリーニング・理容・美容 (7社)		-14 (↘)	29 (↗)	-14 (↘)	-29 (↘)	-29 (→)	0 (↗)
情報サービス・調査・広告 (4社)		50 (→)	25 (↘)	0 (↘)	0 (→)	-50 (↘)	0 (↗)
修理業 (3社)		-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)	-33 (→)
物品賃貸 (2社)		0 (→)	0 (→)	0 (→)	-50 (↘)	-100 (↘)	0 (↗)
旅館宿泊所 (2社)		0 (→)	50 (↗)	50 (→)	-50 (↘)	0 (↗)	0 (→)
その他 (15社)		-13 (↘)	-7 (↗)	7 (↗)	0 (↘)	0 (→)	-7 (↘)

調査員のコメント

- ・従業員の高齢化および人材確保が課題である。 (運輸業)
- ・コインパーキングを運営している。ガソリン価格の低下に伴い、車での外出が増加したため、利用率が高まった。 (自動車整備・駐車場)
- ・人手不足解消のため、IT化に注力している。 (医療機関)



## ●3 四半期ぶりの悪化

建設業は、業況が「良い」とした企業は全体の 22.4%で前期 (28.8%) から▲6.4ポイント、「悪い」は 11.9%で前期 (12.1%) から▲0.2ポイント。業況判断 DI は前期+17 から▲7ポイントの+10となり、3 四半期ぶりに悪化した。

来期は設備工事で改善、総合工事、職別工事で悪化と予想しており、予想業況判断 DI は今期+10 から▲11ポイントの▲1と悪化する見通しである。

## ●今期は 3 業種中、1 業種で改善、2 業種で悪化

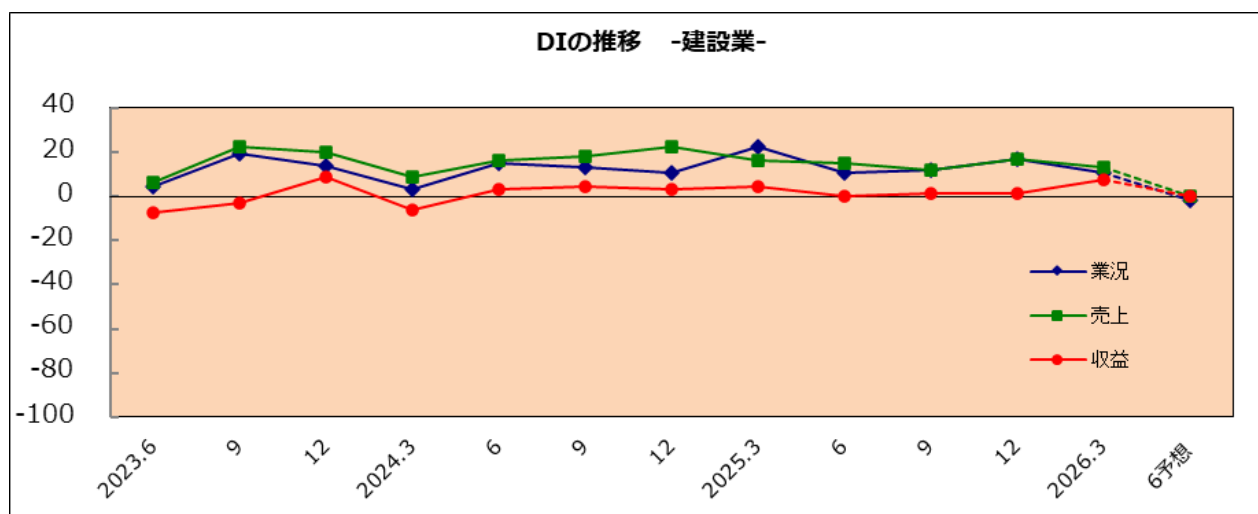
職別工事で改善、総合工事、設備工事で悪化した。

3 業種中…業況改善 1 業種 / 業況横這 0 業種 / 業況悪化 2 業種

業種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期 (予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
総合工事	(33社)	15 (↗)	16 (↗)	21 (↗)	22 (↗)	15 (↘)	6 (↘)
職別工事	(20社)	21 (↗)	-5 (↘)	-5 (→)	0 (↗)	10 (↗)	-20 (↘)
設備工事	(14社)	43 (↗)	20 (↘)	14 (↘)	29 (↗)	0 (↘)	7 (↗)

### 調査員のコメント

- ・外国人技能実習生を受け入れて人手不足に対応している。 (総合工事)
- ・補助金により導入した大型クレーンは他社との差別化にはなるものの、その設備を活かした営業が行えておらず、今後は営業力の強化が課題である。 (職別工事)
- ・賃上げや完全週休 2 日制の導入などにより労働環境の整備に努めている。 (設備工事)



# 不動産業 27社

## ●前期から横這い

不動産業は、業況が「良い」とした企業は全体の14.8%で前期から横這い、「悪い」も3.7%で前期から横這い。業況判断DIは前期から横這いの+11となった。

来期は建売・土地売買、貸事務所・土地賃貸など3業種で横這い、不動産代理・仲介で悪化と予想しており、予想業況判断DIは今期+11から▲4ポイントの+7と悪化する見通しである。

## ●今期は4業種中、1業種で改善、1業種で悪化

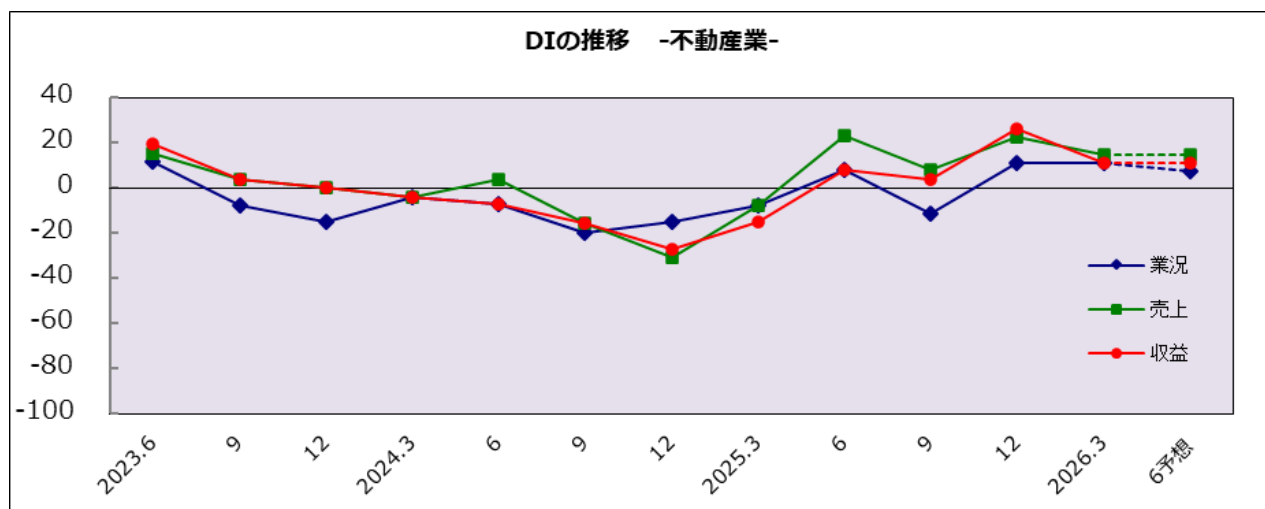
不動産代理・仲介で改善、建売・土地売買で悪化した。

4業種中・・・業況改善 1業種 / 業況横這 2業種 / 業況悪化 1業種

業種	調査時期	4期前	3期前	前々期	前期	今期	来期(予想)
		2025/1-3期	2025/4-6期	2025/7-9期	2025/10-12期	2026/1-3期	2026/4-6期
建売・土地売買 (13社)		0 (↗)	14 (↗)	0 (↘)	23 (↗)	15 (↘)	15 (→)
不動産代理・仲介 (9社)		-13 (↗)	14 (↗)	-13 (↘)	0 (↗)	11 (↗)	0 (↘)
貸事務所・土地賃貸 (2社)		0 (→)	0 (→)	0 (→)	0 (→)	0 (→)	0 (→)
貸家・貸間 (1社)		0 (→)	-100 (↘)	-100 (→)	0 (↗)	0 (→)	0 (→)
その他 (2社)		-50 (↘)	0 (↗)	-50 (↘)	0 (↗)	0 (→)	0 (→)

### 調査員のコメント

- ・販売用不動産の価格が高騰しているため仕入に苦労しているものの、大阪方面からの買付も増えており、売れ行きは大きく変わっていないと感じる。 (建売・土地売買)
- ・神戸・明石方面の収益物件について、入居率は高い状態が続いている。 (不動産代理・仲介)
- ・建築費・土地価格の高騰と金利上昇により、新築物件を買い控える傾向にある。若者をターゲットとした広告宣伝を実施し、売上増加につなげたいと考えている。 (不動産代理・仲介)



~MEMO~